

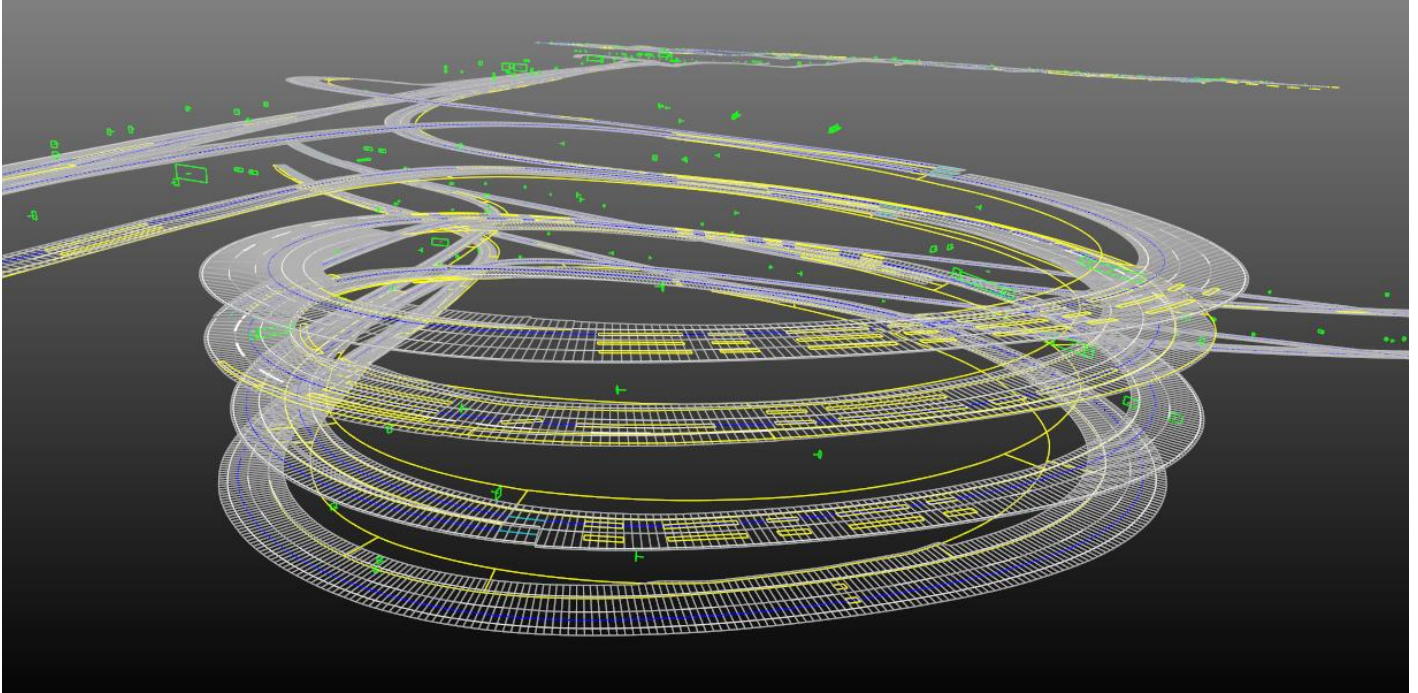


国際標準フォーマット

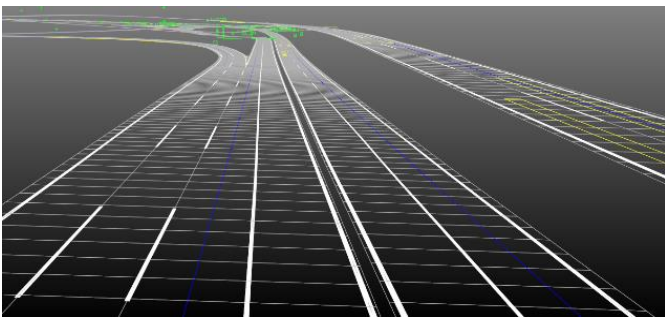
ASAM OpenDRIVE データ

様々なシミュレーション・ツールで利用が可能な国際標準フォーマット ASAM OpenDRIVE データをダイナミックマップ基盤株式会社の高精度 3 次元地図データを利用し、製作します。

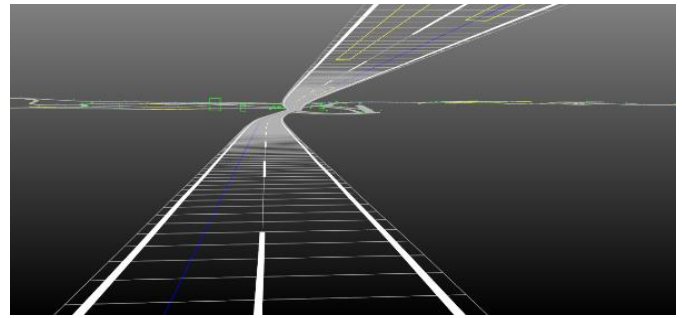
【OpenDRIVE データ例】



大橋 JCT



谷町 JCT



浜崎橋 JCT

【販売可能路線】

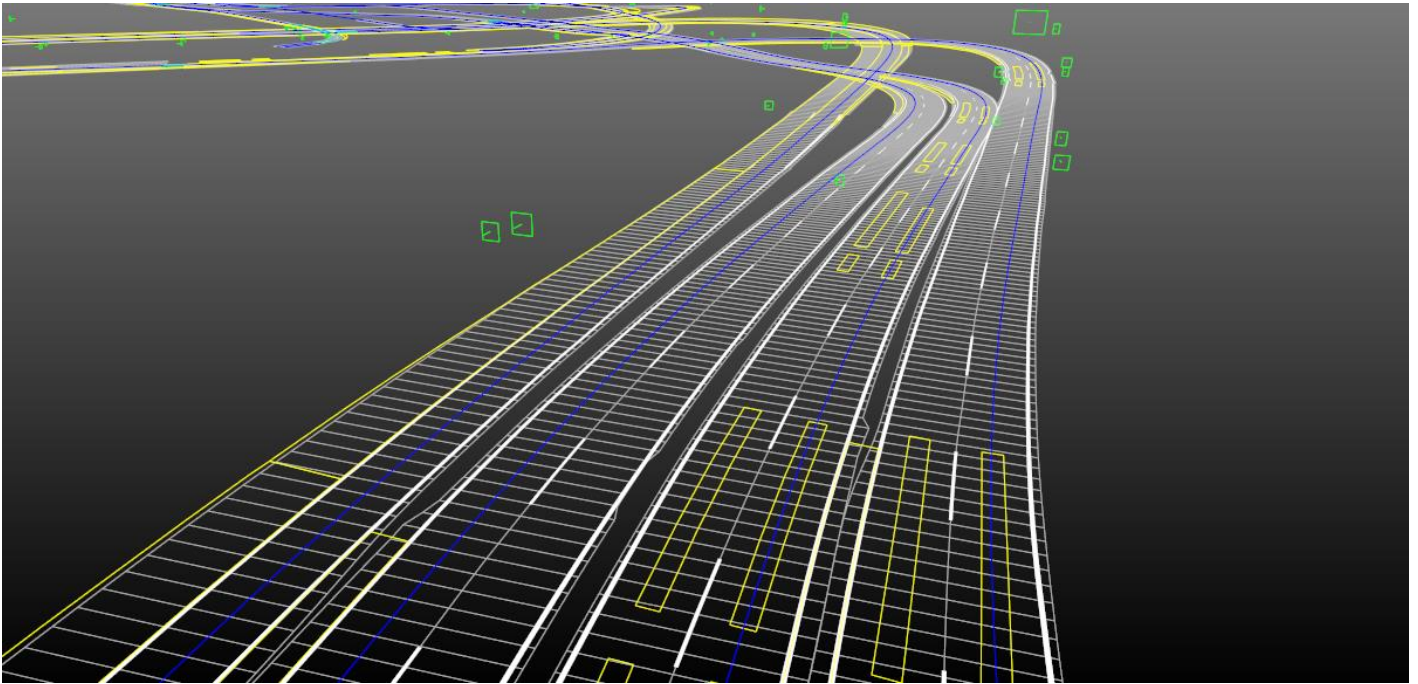
- 日本全国高速道路・自動車専用道（2019年3月末までに開通した道路）
- 高精度 3 次元地図データが準備されていない路線については計測作業から請け負うこともできます。

【提供可能バージョン】

- ASAM OpenDRIVE データフォーマット Ver1.4, Ver1.5, Ver1.6（※1）

【ASAM OpenDRIVE データとは】

- 道路ネットワークを表現するオープンフォーマットです。
- 異なるドライビング・シミュレータ間でのデータ利用を容易にすることを目的として開発されました。
- 現在は、ドイツ ASAM によって標準化が推進されています。
- ASAM OpenDRIVE データで表現可能な要素
 - 道路線形（道路の中心線）
 - 車線（数・幅・種類）
 - 交差点・分岐・合流
 - 地物（標識、信号機など）
 - 路面特性（凹凸、素材など）
 - ユーザが任意に定義可能なデータ など



江戸橋 JCT

※1：各 ASAM OpenDRIVE データフォーマット仕様書で定める全てのデータを含むわけではありません。
詳細は下記連絡先へお問合せ願います。